

進路室だより

静岡県立富士高等学校進路課

高校76回卒業生たちの進路

2年次の令和4年11月11日、富士市文化会館ロゼンアターにて、「百尺竿頭」一高みに向かって一步前進！一、創立100周年記念式典が挙行された。この式典に参加した76回卒業生は、一人一人が、富士高生であることを再認識したと思う。その後若手の先生からの発案で、例年3年生で実施している、ケースA～Dを考えさせ、各クラス2者面接を実施し、3年0学期を迎えた。2年2月の共通テスト模試では、高得点をとる生徒もいたが、思うように点数をとれなかった生徒も多数いた。3年生になり、ケースA～Dを何度も作りかえ、例年のように担任との2者面談、3者面談を通して、最終受験校を決定していった。

話は変わるが、新型コロナウイルス感染症の位置づけが、令和5年5月8日から「5類感染症」となり、今まで規制されていた多くのことが、緩和された。6月に行われた富嶽祭も、一般公開が行われ、文化の部ではコロナ前とほとんど同じような発表ができ、とても素晴らしい発表であった。鳥取県の米子東高校とのコラボ企画も大成功であった。体育の部では、例年の学年対抗型から1、2、3年生混合の7色対抗型という形で実施し、今までとは違った盛り上がりを見ることができた。新種目の「トレジャーハンター」では、ポイントの高低が分からないお宝を頭脳を駆使して各色が一致団結して奪い合う姿に盛り上がりを見せた。

応援合戦も2020年以来久しぶりにマスクを外して声を上げる事が出来た。富嶽祭も大盛況に終わり、多くの生徒がそこから切り替えをし、受験生となっていた。

国公立大学合格者は前期までが延べ148名、中後期が延べ31名、2次募集で1名の延べ180名が合格した。8クラスのとときの国公立合格者の目標が、200名以上であっ

た。その割合を7クラスに当てはめると175名以上。75回卒業生も174名と大健闘したが、それを上回る結果を出してくれた。また、東京大学・京都大学・国公立医学部医学科の合格者数の目標値が例年10名であるが、9年ぶりに10名を超え、11年前と同数の14名であった。東京大学の合格者数4名は7年前の5名に続く合格者数であり、国公立大学医学部医学科の合格者数7名は11年前と同数であった。大阪大学の合格者数8名は12年前の9名に続く合格者数であり、千葉大学の合格者数14名は8年前の12名を超え、この14年間のデータでは最も多い合格者数となった。私立大学合格者数についても、慶応義塾大学の合格者数9名は9年前の10名に続く合格者数であり、早稲田大学の合格者数も前年度と同数の10名であった。立教大学の合格者数20名は10年前の22名に続く合格者数であり、同志社大学の21名はこの14年間のデータでは最も多い合格者数となった。系統別合格者数では医歯薬医療系が前年度の2倍の108名の合格者数となった。

この素晴らしい受験結果は、多くの生徒が最後まであきらめず、教員も含めて富士高団体戦で頑張ってくれた結果だと思う。私は数学の教員であるが、2月の直前補講では私の数学の講座を午後まで受講した生徒は、全員が国立大学に合格した。前期で合格した生徒が、後期受験の友達のために、集団面接の練習に参加してくれた生徒も数名おり、とても素晴らしい光景であった。私は学年主任として特に何もしてあげることはできなかったが、本当に76回卒業生の頑張りや3年部担任団に感謝している。

2023年度 第3学年部主任 青木 照明

1. 合格者数一覧

大学種別コード	現 役		既 卒 者		現・既 計		計	
	本年度	(昨年度)	本年度	(昨年度)	本年度	(昨年度)	本年度	(昨年度)
国立大学	138	(146)	8	(10)	146	(156)	189	(185)
公立大学	42	(28)	1	(1)	43	(29)		
私立大学	793	(769)	36	(28)	829	(797)	829	(797)
国公立短期大学	1	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)
私立短期大学	0	(0)	0	(0)	0	(0)		
文部省所管外大学	1	(4)	0	(0)	1	(4)	1	(4)
各種学校・専修学校	9	(3)	0	(0)	9	(3)	9	(3)
総計	984	(950)	45	(39)	1029	(989)	1029	(989)

2. 合格状況の分析

(1) 国公立大学

国公立大学の一般選抜の志願者は42万3,260人と前年から80人増加、前期・中期・後期ともに2次試験志願者数は増加した。共通テスト受験者数は49万1914人と、32年ぶりに50万人を下回ったことを考えると、国公立大学人気は高く、来年度の新課程入試を見越した安全志向は見られなかったことがわかる。旧帝国大学を初めとして、難関国公立大学の志願者数は増加し、特に京大・東北大・神戸大は104%~105%増加しており難しい入試だったと言える。志願者が減少した難関大学は北大・東工大・大阪大のみであり、難関国公立大学は難しい入試であった。また、地方国公立大学でも茨城大・鳥取大・長崎大・島根大・福井大・香川大・宇都宮大などで志願者が増加、特に鳥取大・島根大・福井大では志願者が1,000人以上増加し、地方国公立大学の人気も上がっていた。

2024年度入試における本校の国公立大学現役合格者数は180人（総合型選抜・学校推薦型含む）であった。共通テストの平均点は上昇したが、上位と下位の差が大きかったため、二次試験における記述力を見極めて、慎重に出願を検討しなければならない入試となった。合格した生徒の多くは、最後まで諦めずに直前補講や個別指導を受け、真摯に勉強に向かっていた。その結果、後期でも多くの生徒が合格し、名の生徒が合格を勝ち取った。また、医学部医学科は地方国公立大学まで考えて出願したことにより、合格することができた。そ

して、本校で初めて国際教養大の合格者が出た。

難関国公立大学の結果（）内は昨年度人数
東京4名（1）京都3名（4）医学部医学科7名（2）東京工業1名（1）大阪8名（2）東北4名（7）名古屋6名（10）北海道6名（3）九州（1）

(2) 私立大学

今年度は、全体的に難関私大の志願者数が増加する傾向があった。首都圏では私立専願の受験生が多く、首都圏の難関私大は昨年度より志願者を増やした。日東駒専は全体的に志願者が増加した。日大は文系では志願者を減らしていたが、理系では志願者は増えていた。GMARCHも志願者を増やしており、特に青山学院大、法政大は志願者を増やした。今年度は共通テストでの合格者も多く、学習院大ではD判定からの合格もあった。早慶にも強気で出願する傾向が見られ、難易度は下がらなかった。しかし、2020年度と比較すると全体的に入学しやすくなっていることは確かである。共通テストを受ける学生を求めている傾向もあり、私大希望でも最後まで5教科7科目を学び続ける意義があることが分かった。

難関私立大学の結果（）内は昨年度人数
早稲田10名（10）慶應義塾9名（5）上智8名（7）東京理科18名（23）立教21名（15）明治38名（31）同志社21名（14）立命館29名（32）

3. 校内実力テスト偏差値平均による国公立大合格状況（現役）

5教科 平均 偏差値	令和6年度入試						令和5年度入試						合格率(%)	
	受験者(延べ)			合格者(延べ)			受験者(延べ)			合格者(延べ)				
	文	理	計	文	理	計	文	理	計	文	理	計	R6年度	R5年度
60以上	9	21	30	7	17	24	10	19	29	8	13	21	80.0	64.4
59~58	2	15	17	2	10	12	2	10	12	2	8	10	70.6	54.2
57~56	4	18	22	3	15	18	19	15	34	10	10	20	81.8	75.0
55~54	3	37	40	2	19	21	8	9	17	4	7	11	52.5	87.2
53~52	10	22	32	7	15	22	6	24	30	5	16	21	68.8	66.7
51~50	7	16	23	5	9	14	8	26	34	8	14	22	60.9	75.0
49~48	8	28	36	6	18	24	11	23	34	6	9	15	66.7	59.4
47~46	4	16	20	3	6	9	15	23	38	6	17	23	45.0	59.0
45~44	11	18	29	5	11	16	4	16	20	2	9	11	55.2	54.2
43~42	9	11	20	3	6	9	6	9	15	3	7	10	45.0	54.2
41~40	2	9	11	1	6	7	8	9	17	1	4	5	63.6	33.3
39~38	4	9	13	1	2	3	1	6	7	1	1	2	23.1	30.8
37以下	9	0	9	1	0	1	1	6	7	0	3	3	11.1	0.0
合計	82	220	302	46	133	179	99	195	294	56	118	174	59.3	62.2

※3教科型(私立文系型)の者は含まない。

最近3年間の卒業生の合格状況

1. 校種別合格者延数

校種	国立大		公立大		私立大		短大・準大・各種		合計	
	現 役	既 卒 者	現 役	既 卒 者	現 役	既 卒 者	現 役	既 卒 者	現 役	既 卒 者
令和6年度	138	8	42	1	793	36	11	0	984	45
令和5年度	146	10	28	1	769	28	7	0	950	39
令和4年度	153	8	53	1	1110	30	13	0	1329	39

2. 校種別・系統別による現役合格者延数

系統	人 文			法、経、商、社会			理 工			医 歯 薬 医療			教 育		
	R6	R5	R4	R6	R5	R4	R6	R5	R4	R6	R5	R4	R6	R5	R4
入試年度	R6	R5	R4	R6	R5	R4	R6	R5	R4	R6	R5	R4	R6	R5	R4
国 立	13	14	12	13	16	30	64	81	59	11	7	12	20	20	24
公 立	3	4	4	12	9	16	4	3	9	16	8	17	2	1	0
私 立	121	143	176	211	185	369	260	278	281	74	36	111	47	43	47
国公私立短	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1	0	1
準大・各種	2	0	0	0	0	0	0	2	2	7	3	1	0	0	0
合 計	139	161	192	236	210	416	328	364	351	108	54	143	70	64	72

系統	農 水 産			家 政			そ の 他			合 計		
	R6	R5	R4	R6	R5	R4	R6	R5	R4	R6	R5	R4
入試年度	R6	R5	R4	R6	R5	R4	R6	R5	R4	R6	R5	R4
国 立	11	6	8	1	0	3	5	2	5	138	146	153
公 立	1	1	1	0	0	0	4	2	6	42	28	53
私 立	26	26	30	21	12	49	33	46	46	793	769	1109
国公私立短	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	5
準大・各種	1	0	0	0	0	0	0	2	0	10	7	3
合 計	39	33	39	22	12	53	42	52	57	984	950	1323

3. 大学別合格者数（延べ数）

入試年度		R6年度		R5年度		R4年度	
大学別	現	既	現	既	現	既	
【国立大学】							
帯広畜産大			1		1		
北見工大			1				
北海道大	6		3		4		
北教大旭川校	1						
北教大函館校			1				
室蘭工大						1	
弘前大			1				
東北大	4		7	1	11	1	
秋田大			1		2		
山形大	1		3				
福島大	1		2		1		
茨城大	2		2		2		
筑波大	3		5		2	1	
宇都宮大						1	
群馬大	1	1	1				
埼玉大	2	1		1	3		
千葉大	14		7		11		
東京海洋大	1		2		1		
お茶の水女子大			1		1		
電気通信大	4		2		1		
東京大	4		1	1	1		
東京医歯大			1				
東京外大	2		3		1		
東京学芸大			7		6		
東京工業大	1		1		1		
東京農工大	4		2			2	
一橋大		1			3		
横浜国立大	3		7		4		
金沢大	3						
新潟大			1		2		
富山大			1		2		
金沢大			4		1		
山梨大	6		9		4	1	
信州大	4	1	9		7		
岐阜大	2		1				
静岡大	29	2	33		35	1	
浜松医大	4			1	3		
愛知教育大	1				3		
名古屋大	6		10	1	8		
名古屋工大	2		1		1		
三重大	1			1			
滋賀大			1		1		
京都大	3		4	3	4		
京都教育大					1		
京都工芸繊維大	1				1		
大阪大	8		2		3		
神戸大	2		1		3		
奈良女子大					3		
鳥取大	1		1				
島根大	2				1		
【公立大学】							
秋田県立大				1		1	
国際教養大	1						
山形保健医療大					1		
福島県立医大	1				1	1	
茨城県立医療大	1				1		
前橋工科大	1				1		
群馬県立女子大				1			
高崎経大	1			1		2	
埼玉県立大						1	
千葉保健医療大	1			1			
東京都立大	2			2		3	
神奈川保福大				1			
横浜市立大	4			3		9	
新潟県立大	1						
長岡造形大					1		
山梨県立大	1					1	
都留文科大	3			1			
長野野大				1			
長野県看護大	1					1	
諏訪東京理大				1		1	
岐阜薬大						1	
静岡文化芸大	4			1		3	
静岡県立大	15			12		19	
名古屋市立大						1	
京都府立大				2			
大阪公立大	1	1					
兵庫県立大	1						
神戸市外大	1					1	
芸術文観光職大						1	
和歌山県立医大						1	
島根県立大						2	
県立広島大	1						
広島市立大						1	
高知工科大	1						
<公立大学合計>	42	1	28	2	53	1	
【私立大学】							
酪農学園大				1			
国際医療福祉大	9						
東北学院大				1			
東北福祉大				1			
東北医薬大						1	
つくば国際大						1	
国際医療福祉大						4	
獨協医大					1	1	
東京福祉大	1						
跡見学園女子大						1	
埼玉医大	1				1		
埼玉工大	1					1	
東京国際大					1		
獨協大	8			1		7	
文教大	3			10		8	
明海大						4	
目白大				1			
東都大						2	
神田外語大				1			
聖徳大	2						
千葉工大	24			18		16	
帝京平成大						1	
秀明大	1			1			
千葉科学大						1	
植草学園大				1			
青山学院大	11			14	1	17	
亜細亜大				1		2	
桜美林大	2			3		2	
大妻女子大	3			3		2	
学習院大	6	1		9		6	
北里大	6			15		20	
共立女子大	3					4	
杏林大	5			1		3	
慶応大	9	2		5		5	
工学院大	5			10		10	
国学院大	5			11		15	
国士舘大	2			1			
駒澤大	16			15		25	
駒沢女子大						2	
実践女子大						6	
芝浦工大	26	16		37	2	27	
順天堂大	13			11		11	
上智大	8			7		4	
昭和医大	1					2	
昭和女子大				2		5	
昭和薬大	1			1		3	
女子栄養大						1	
成蹊大	17			9		12	
成城大	7			7		12	

2024年度入試を振り返って

旧3年部進路課

大学入学共通テスト概況分析

4年目の共通テストを迎えたが、従来の出願傾向から大きな変化はなかった。複数資料の提示、「思考力・判断力・表現力」を深く問うというコンセプトは継続されている。以前から指摘されている問題分量については、特に、「化学」で7ページ増、「数学I・A」や「生物基礎」、「政治・経済」で3ページ増となった。7科目受験した場合の問題冊子のページ総数は、センター試験時と比べて約3割増となっている。平均点については、「国語」「生物基礎」「生物」「地理B」などで上昇、「数学I・数学A」「日本史B」「政治・経済」などでダウンした。英語については、全体では前年並みの平均点だったが、リーディングでは文章量が増加したことで、成績上位層でも解答にかなりの時間を要した。設問では、現代文のように、登場人物の心情を推し量る問題が出題され、高得点は取りにくい出題であった。平均点が10点アップした国語では、漢文以外では複数文章の関連づけの負担が減り、読解に時間をとることができる出題となっていた。

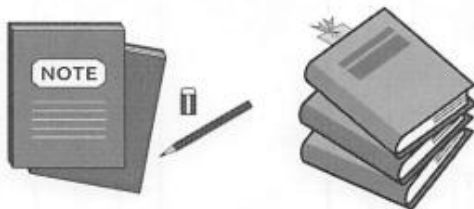
(参考 河合塾 Guideline 4・5月号)

新課程入試に向けて

新学習指導要領では、「知識・技能」に加え、「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性」の3つの柱をバランスよく育むことを目指している。つまり、入試もより変化していくことが考えられる。今回までの共通テストにおいても、知識をベースにしながらも、読解力や思考力が問われる問題が多く出題されている。そのような中で、授業では答えのない問いに立ち向かい、自分なりの意見をもって学習に臨むことがより一層求められる。誰かの綺麗な解答を待つような学習を繰り返していれば、3つの柱を育てることは不可能であり、結果として入試にも対応できないだろう。

新課程の共通テストに向けた選択教科・科目に関する確認や積極的な情報収集も重要である。大きな変化としては、「情報I」の新設や、地歴公民の選択科目、試験時間の変更などが挙げられる。周りから情報発信されるのを待つのではなく、自分自身が挑戦する入試について積極的に動いていく姿勢も大切にしてほしい。

(旧3年部進路課 細田紋加)



各学年主任より

「こうありたい」と思う自分につながる選択の積み重ねを

1学年主任 野村裕子

高校生活への不安と期待を抱いて迎えたであろう入学式から約1ヶ月が経ちました。授業や部活動が本格的に始まり、朝早くから学校に向かい夜遅くなってから帰ってくる慌ただしい毎日を送っている人も多いことでしょう。入学式でPTA会長のおっしゃった「試練の日々」とはまさにこれかと実感し始めている頃ではないでしょうか。

勉強も部活動も量がぐっと増え、やるべきことが多くなったのと同時に、関わる友人の幅や行動範囲も広くなり、日々の生活の中で自分が選択し決めていくことが多くなってきたと思います。高校生活がスタートしてからの約1ヶ月を改めて振り返ってみてください。この1ヶ月、皆さんがそれぞれしてきた選択の積み重ねが今の自分につながっています。「こんな高校生活を送りたい」

「高校生になったらこれができるようになりたい」「3年後にはこうなっていきたい」それぞれ思い描く「高校生の自分」があったと思います。今の自分はその姿に近づいていますか。今のところ順調だ、という人、日によって多少のデコボコはあるけれど概ねOK、という人はよいスタートが切れていますね。そうでない人は、ここから軌道修正していきましょう。心が少しでも動いたら、それは流れを変える大きなチャンスですよ。

慌ただしい日々は続きますが、時々立ち止まり、自分の選択の積み重ねを振り返ってみてください。皆さんそれぞれが3年後に「こうありたい」と思う自分になれる（近づける）よい、私たち教員も必要なサポートは惜しみなくしていきます。

「具体的な目標設定を」

2学年主任 佐藤 純

2年生に進級しました。中学校と違い、高校ではやるべきこと、できねばならないことをクリアしなければいけない、富士高校では求められるレベルが高いことを実感したと思います。そして自分にはそれに到達する力があることを証明しました。これでシン富士高生になれたという誇りを持ってください。あなたたちは先輩になりました。ただの年齢が上というわけではなく、人生を先んじ生きた経験を伝えられる先輩であれ、と思います。今あなたたちは、中学校の時に描いた先輩像に近づいていますか。部活と学習を両立している頼りになる先輩になっていますか。立場が人を作るともいわれるので、どのような2年生になりたいのか、具体的に思い描いて1年を過ごしてください。あなたたちは、これまで以上に人から見られ、評価される存在となります。現状に満足することなく、少しでも高みを目指していきましょう。

さて、春休みは計画通りに過ごせましたか。目標を定め計画を立てることの大切さを伝えました。自分が目標に対してどのような位置にいるのか、進んでいる方向は正しいのか、適切な方法を取っているのか、まずは目標（ゴール）を決めることから始まります。目標の設定にはSMARTゴールが効果的です。SMARTゴールとは、Specific（具体的な）効率的なプランニングのために目標は具体的かつ限定的に。Measurable（計測可能な）目標の到達度合を定量化し必要に応じて再検証。Attainable（達成可能

な）一定期間内に達成可能な目標か確認。Relevant（関連する）自分の価値観や長期的な目的と一致。Time-based（時間基準の）現実的かつ野心的な目標達成の期限を設定。それぞれの頭文字を取ってSMARTゴールと言います。

春休みの学習計画は、SMARTゴールの設定になっていましたか。「数学の復習をする」や「とにかく頑張る」などはSMARTゴールでしょうか。「なにを、いつ（までに）、どのように、なぜそうしたのか、無理がないか（あるいは簡単すぎないか）」を確認するとよいでしょう。2年生になり、新しい気分でSMARTゴールの設定してみましよう。進路の目標は2年末までに「第一志望を固める」ことです。5教科をバランスよく学習し、目標点はどれくらいか、2年の最後までにはっきりと言えるように過ごしていきましょう。夏休みにオープンキャンパス参加することや、部活動や研究活動で成果を出すことなど、自分の興味関心を深める活動に取り組むとよいです。

フランスのことわざ「卵を割らないでオムレツは作れない」とあります。当たり前です。当然必要とされる行為を起こさない限りは期待する結果は得られない、結果を期待するためには、それに応じた代償を払う必要があることのとえです。あなたにとってのオムレツは何ですか。自分から行動を起こし、ゴールに向かって着実に歩みを進めてください。

「目標と信念、準備」

3年学年主任 石川 貴子

人生には様々な局面があります。時には頑張らなければならない瞬間が訪れます。高校3年生はそういった瞬間がたくさん訪れます。受験勉強、部活動、生徒会活動など、これまでの努力が集大成となる年です。

ただ頑張るといっても何を頑張ればいいのか漠然としている状況では頑張ることができません。向かう先がないのに頑張る気持ちだけでは持続しません。そこで何より大切なことは目標設定です。その目標設定はできるだけ具体的で、自分で考えたものでなくてはなりません。例えば大学受験に関していうと、第一志望を「行ける大学ではなく、行きたい大学」にすることです。きっかけはどんなことでも人それぞれでいいと思います。大事なのは思いの強さです。何となく入れればいかなという程度では簡単にくじけてしまいます。目標を実現するまでの期間は長く単調な日々が続きます。その途中では上手くいくことばかりではなく、失敗したり、思い通りに事が進まなかったりすることも多々あります。そのような時、自分の目標とする大学への思いが弱いと、やっぱり無理だから諦めて、行ける大学でいいやという気持ちになってしまいます。希望の大学に合格した人達は、第一志望への思いが人一倍強い人が多いです。そういう人達は模試やテストの結果に一喜一憂せず、自分のやるべきことをやり続けることができていました。明確な目標を持ち、それを絶対に達成するという信念をもつことが最も大切なことです。

そしてもう一つ大切なことは準備です。その日までにどれだけしっかり準備できるかで結果が大きく変わります。たとえば、2年時に高原教室に行きましたね。高原教室は学校行事の中でも最大の行事の一つです。それを実現させるために我々は1年以上前から準備をしてきました。全員で山に登るといのはとても大変なことです。危険も伴います。天候にも左右されます。そのため、下見に行き、先生達や旅行会社の方と何度も話し合いを重ねました。やることは山のようにありましたが、それを上手くこなせたのは計画を立てたからです。いつまでに、何をやるべきかを明確にしておき、その進捗状況を常に確認しました。その計画があったおかげで、自分達が今できていることとこれからするべきことが明確になりました。当日の行程のシュミレーションも何度もしました。おかげで、前日は特にやることなく、もう準備は十分にしたから、後は明日を待つだけだという気持ちで当日を迎えることができました。先生方や生徒みんなの協力で高原教室を成功させることができましたが、当日不安がなく過ごせたのは、それまでの準備をしっかりしていたおかげだと思います。

このことは受験にも置き換えられると思います。例えば、共通テスト前日のことを思い浮かべて下さい。その時にもう十分勉強をした。今日は早く寝て明日に備えよう。そういう自分になってほしいと思いませんか。それを叶えるためには、今日からその時までには自分はいつまでに何をどのような方法でやればいいのか計画を立てることです。それができれば、人生の中で大きなことでも過度な不安を持たずに自信を持って臨めると思います。

自分の決めた目標を実現するために粘り強く努力し続けて下さい。

「どんな計画であれ、重要なのはあなたの信念である。信念なくして、結果を出すことなどは、あり得ない。」ウィリアム・ジェームズ (心理学者)

卒業生より

京都大学 経済学部 経済経営学科 鈴木 律成

私には勉強のおもしろさや意味はまったく分かりません。でも逃げられないと思ったから、仕方なく勉強しただけです。皆さんもきっとその程度でしょうか？ 大それた目的なんて持つ必要ないのではないのでしょうか。

あまり模範的とは言えない私がアドバイスするならばまず、どうせつまらない勉強を少しだけ楽しくやろうぜ、ということです。私語厳禁だったり、画面と対峙しているだけだったりする塾やひとりぼっちでする自主学習よりも、友達と雑談しながらそこそこ真面目に学校の授業を受けた方が楽しいはずです。学校に来る意味はここにあると思いますし、実際に私も塾には行かずほとんどの勉強を学校で完結させるようにしていました。

もうひとつは、日常生活をちゃんと送って欲しいということです。高校生である皆さんは受験生である前にもうすぐ大人になる1人の人間です。大学入学後、勉強しかしてこなかったから何もできないのでは困ります。睡眠や食事から礼儀、遊

び、人間関係のことまでちゃんと全力でやってください。これも実は精神面で受験に役立つのです。すなわち、自分の逃げ道を作っておけるのです。大抵、勉強一本で他のことは一切やらない人は受験本番までメンタルが持ちません。もちろん勉強は大切ですが、1番の味方である自分をあまり虐めないで欲しいです。勉強以外に何かあれば勉強の重圧は少し軽くなりますよ。ちなみに自分は勉強がうまくいかなかったらパティシエになろうと本気で考えていました。

上に挙げたものはどれも当たり前だと思うかもしれませんが、でも「当たり前」がいかに尊いことであるのか、私たちはコロナ禍で身をもって感じたはずです。とにかく当たりのことを当たりにやってください。それだけで未来は少しだけ明るくなるかもしれませんよ。私の言葉が全員の心に響くなんて全く思っていません。でも、もし誰かの役に立てたなら幸いです。

島根大学 医学部 医学科 佐野 菜々子

高校生の時に色々な経験をして欲しいと思います。様々なことに挑戦すると、自分の将来に繋がる知識や仲間を得られるのではないのでしょうか。私は高校二年生の時にカンボジアへ行きました。その時の経験は、進路の選択に大きく関わったと思います。富士高校百周年の記念として、以前使っていた机をカンボジアの高校へと贈りました。交流としてカンボジアへ行ったのですが、現地の方との会話など今までにない体験をし、視野も広がりました。実際に日本とは違う医療環境を知ることが出来て、医療への興味がさらに強まりました。

部活や行事、学校以外でのボランティア活動が、進路を決めるきっかけになります。自分の好きなこと、興味のあることを探すことで様々な経験ができ、新たな発見が見つかるはずです。

受験期は「毎日コツコツ頑張ること」「しっか

り寝て規則正しい生活を送ること」「時には他人を頼ってみること」が大切だと思います。どれも当たりのことですが、受験期の不安やプレッシャーのせいで無理をしてしまう人もいるはずです。時には弱音を吐いてもいいと思います。私は学校の先生を頼りにし、授業後や放課後に分からない所を頻繁に聞きに行きました。共通テスト対策だけでなく、精神的な励まし、面接や小論文のご指導、志望校選びなどでもたくさんお世話になりました。

今やっていることはすぐに結果にならないのかもしれませんが、受験の「結果」ばかりではなく、自分自身の勉強した「過程」を誉めてあげてください。友達と比べ過ぎず、自分の頑張りを認めてあげましょう。つらい時もありますが、いつかきっと自分の力になると信じ、勉強してってください。皆さんの夢に向かう姿勢を応援しています。

現役合格数の比較

入試年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
国立	180	163	180	152	180	164	146	139	128	161	145	153	146	138
公立	38	30	39	32	41	42	40	36	42	41	39	53	28	42
私立	472	550	599	669	753	733	701	604	763	880	951	1110	769	793
(国立)														
北海道大	6	6	8	4	5	5	6	3	5	5	3	4	3	6
東北大	12	16	13	9	6	12	9	6	8	6	7	11	7	4
東京大	5	4	4	1	4	2	5	2	1	1	3	1	1	4
名古屋大	9	8	20	13	7	13	8	6	7	11	4	8	10	6
京都大	4	2	3	4	2	0	2	0	1	4	3	4	4	3
大阪大	8	9	6	1	4	1	6	2	1	3	4	3	2	8
九州大	2	0	0	3	1	0	1	1	1	1	2	2	1	1
一橋大	2	1	1	1	0	0	1	1	1	1	0	3	0	0
東京工業	2	1	0	0	0	1	0	2	1	1	2	1	1	1
医学部医学科	1	4	7	4	5	6	2	5	5	6	4	4	2	7
計	51	51	62	40	34	40	40	28	31	39	32	41	31	40
筑波大	1	1	1	0	4	1	1	7	4	4	6	2	5	3
お茶の水女子大	2	3	2	3	1	0	2	1	0	5	1	1	1	0
千葉大	8	8	6	6	10	12	7	6	9	5	10	11	7	14
横浜国立大	4	6	10	3	10	5	4	4	4	4	3	4	7	3
計	15	18	19	12	25	18	14	18	17	18	20	18	20	20
静岡大	55	31	37	32	44	35	25	41	30	37	45	35	33	28
静岡県立大	13	10	9	8	9	14	13	6	11	19	13	19	12	11
(私立)														
早稲田大	11	14	10	10	15	1	7	7	7	7	12	14	10	10
慶應義塾大	10	8	4	7	10	2	3	5	4	5	4	5	5	9
上智大	3	3	4	2	6	0	4	1	1	2	4	4	7	8
東京理大	3	30	41	29	35	27	27	20	9	15	23	21	23	18
中央大	19	22	21	16	18	25	15	17	15	35	29	36	22	18
明治大	25	43	32	28	32	23	21	15	18	31	27	53	32	38
立教大	9	29	21	22	17	13	4	8	8	18	11	14	15	21
同志社大	5	14	12	5	5	5	4	8	9	5	15	18	14	21
立命館大	15	25	30	27	25	25	18	17	46	28	20	47	32	29

医は名大1を含む

医は東北大1を含む

医は名大1を含む

医は東北大1を含む
医は防医大2を含む
医は防医大1を含む

◆進路課より◆

この「進路室だより」が配付されるころ、卒業生たちはどんな生活を送っているのだろうか。不安で不確実な日々を送っているかもしれない。すべての人が第一志望の合格を勝ち取れるわけではないというのは当然のこと。しかし、だからこそ精一杯前向きに取り組むしかない。これから入試に挑む皆さんが満足のいく結果を得られることを切に願う。

ぜひ「進路室だより」に寄せられたメッセージに目を通して、進路実現の糧としてほしい。